

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい

当センター運営の2024年度総括 & 2025年度方針

<2024年度の総括>

- ①毎月1回の事務局会議を行い、センター運営の打合せを行いました。
- ②2024年12月末までの実績では、来所者は総計で5,013名（前年度同期4,453名）、部屋貸し出しは311件（315件）、相談対応は48件（前年同期52件）です。コミュニケーション支援では手話通訳者派遣件数が650件（前年同期604件）、要約筆記者派遣件数が37件（前年同期20件）、盲ろう者向け通訳・介助員派遣件数が96件（前年同期83件）となり、全体で783件（前年同期707件）となりました。※カッコ内は前年度同期の数
- ③第36回全国ろうあ高齢者大会開催を支援しました。
- ④富山県手話言語条例に係る施策においては、手話通訳者設置事業による県障害福祉課設置、県知事記者会見手話通訳収録、手話普及促進事業等に関わりました。
- ⑤「高齢部交流サロン」は、一ヶ月に原則2回、金曜に12月までに14回をセンターで行いました。他に2つの手話サークルがセンターの研修室他で活動しました。
- ⑦聴覚障害者情報提供施設運営補助にかかる「情報化対応特別管理費」で2024年度は、ノンリニア動画編集用パソコン・モニターディスプレイ、携帯型補聴援助システムとして携帯型ヒアリンググループ・デジタルワイヤレス方法のロジャー等の購入を行いました。
- ⑧駐車場の白線引き、給水管水漏れ修繕、エレベーターのドア制御基板等交換など行いました。

<2025年度の方針>

- ①聴覚障害者に関わる情報提供、意思疎通支援、相談支援を中心に社会参加を支援する
- ②6月26日(木)～27日(金)富山市にて特定非営利法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会の総会・施設大会の主管開催を成功させる
- ③高齢部交流サロンや手話サークルなど、センターを拠点にした活動等の場として運営
- ④富山県手話言語条例の施策の企画推進に協力していく
- ⑤電話リレーサービス事業の啓発普及に取り組む
- ⑥センターを核とした災害対策・救援体制の整備をすすめる
- ⑦毎月1回の事務局会議でのセンター運営、総務・経理等打ち合わせ等を十分に行う
- ⑧設備更新及び修繕等を行い、適切な施設維持管理に努める

2025年度も当センターのご利用、どうぞよろしくお願ひします

センター利用の実績 1月21日～2月18日

- 来所者合計約379名（～18日）
聴障者約186名、健聴者約193名
- コミュニケーション支援 99件
- ライブラリー貸出 0件
- 相談対応 5件
- 部屋貸出 28件

★センター運営募金・募集
郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者
センターを支える会